

日本のへそエリア
紹介冊子



日本の へそ

経緯度交わる
パワースポット！



兵庫県

北緯35°

東経135°

兵庫県西脇市



日本列島の中心線—東経135度と北緯35度が交差するパワースポット。
そこが「日本のへそ」。
へそ地点周辺は、楽しく遊び・学べる「日本へそ公園」となっています。

「日本のへそ」の周辺エリアには、季節の旬を体感でき、
素朴な感動を与えてくれる風景があります。

日本へそ公園

へそ周辺エリア



日本へそ公園

新旧2つのへそ地点を持つ「日本へそ公園」。
日本列島の真ん中にある公園は、芸術と科学との新しい出会いを創造します。

■入園料：無料（有料施設あり。） ■駐車場：140台（無料）

1 日本のへそ地点・経緯度標柱



日本標準時東経135度と北緯35度が交差する日本のへそ地点にある標柱。1923年に陸軍参謀本部測量部が測量した場所で、標柱の文字は後に首相となった鈴木貫太郎海軍大将が書いたものです。大正時代に確定した元祖へそ地点です。

2 日本のへそモニュメント



1990年に国土地理院の協力を得てGPS測量により発見されたもうひとつの日本のへそ地点に建てられたモニュメント。元祖へそ地点から約440メートル南東にあり、守護神の槍をイメージした4本の柱に囲まれた中心が経緯度の交差点です。

パワースポット
日本のへそは
2つある！

3 方位の広場



西脇市を中心に正距方位図法で描かれた地球のモニュメント。中央で手を叩くと音が反響して聞こえます。

4 銀河の広場



イベント時に使われる公園の野外ステージ。芝生の階段状客席があり、休日には多くの人々が憩う場所です。

5 日本へそ公園駅



1985年に開業した公園内にあるJR加古川線の駅。国鉄時代の駅名板が今もあり、近畿の駅100選にも選定。



6 西脇市岡之山美術館



現代美術を企画展示する美術館。美術家・横尾忠則氏の出身地である西脇市にふさわしいアールスペースとして誕生しました。建築家・磯崎新氏による設計で、対岸からは日本へそ公園駅に停車する列車のように見えます。ピラミッドパワーを生み出す瞑想室も併設しています。

■開館：10時～17時 ※月曜日・祝日の翌日は休館
■入館料：310円（大学・高校生210円、小・中学生110円）

7 にしわき経緯度地球科学館・テラドーム



「日本のへそ」を構成する経緯度と地球・宇宙をテーマにした科学館。プラネタリウムや口径81センチの大型反射望遠鏡・太陽望遠鏡を備えた天文台のほか、展示スペースがあります。週末夜を中心に天体観測会が開催され、子どもから大人まで学び楽しめる施設です。

■開館：10時～18時※月曜日・祝日の翌日は休館
※夜の天体観測会：19時30分～21時（200円・要予約）
■入館料：510円（大学・高校生200円、小・中学生100円）

8 宇宙っ子ランド



宇宙・科学をテーマにした大型遊具が揃った広場。ブラックホールに見立てた砂場へとつながる3コース全長約220メートルのジャンボ滑り台のほか、重力や遠心力など科学の原理を楽しく学べる遊具があり、休日には多くの人でにぎわいます。すべての遊具が無料で使用でき「ふわふわドーム」は子どもたちに特に人気です。

■開園：自由
※「ふわふわドーム」はテラドーム開館日・時間に準じます。



グルメ&ごほうび
スポット

A tamaki niime



へそ公園近くにあるShop & Lab。斬新な作品が並んでいます。

■営業時間：11時～18時
■定休日：火曜日

B ぶどうの木



国道175号沿いにある落ち着いた雰囲気のお茶店。洋食ランチとスイーツを。

■営業時間：7時30分～18時
■定休日：木曜日（祝日の場合は翌日）

C さぬきうどん 優



コシのある自家製麺が評判のうどん店。海の幸をふんだんに使った出汁も人気。

■営業時間：11時～14時
■定休日：火曜日・第3水曜日

D 道の駅 北はりまエコミュージアム



特産品の販売のほか、道の駅レストランとご当地バーガーショップも併設。

■営業時間：9時～19時（冬季は18時）
■定休日：年末年始（食事処は火曜日）

西林寺 都麻乃郷あじさい園

西林寺は、白雉2（651）年に法道仙人が開基した古刹。四季折々の花が競演します。境内の坊跡には、約3千株のあじさいが色鮮やかに咲き誇る「都麻乃郷あじさい園」があり、開花時期には多くの人でにぎわいます。

■拝観料：無料 ■駐車場：100台（無料）・大型バス可能



西脇聖天にある唐子つばき。濃紅色一重でおしべが八重になって盛り上がるように咲く。見頃は3月



晩秋の紅葉



羅漢道

津麻乃郷あじさい園



毎年6月中旬から7月上旬に開園。日本あじさいを中心に、がくあじさい、山あじさい、柏葉あじさいなど、多くの種類が植えられており、梅雨の季節をしっかりと美しく彩ります。

■開園時間：9時～17時
※期間中無休
■整備協力金：200円

E カフェ&レストラン オレンジ



ボリューム満点の豊富なメニューと焼きたてパンが食べ放題の人気カフェ
■営業時間：7時30分～21時
■定休日：水曜日

F an cafe



朝から夜遅くまでオープンするお食事系カフェ。西脇ローストビーフも提供
■営業時間：8時30分～23時
■定休日：月曜日（祝日の場合翌日）

へそ周辺 エリア

畑谷川 ホタル

西脇市東部の清流・畑谷川はゲンジボタルの生息地。初夏には地元の住民が環境を守り、大切に育ててきたホタルが幻想的な光をともし乱舞する光景が見られます。

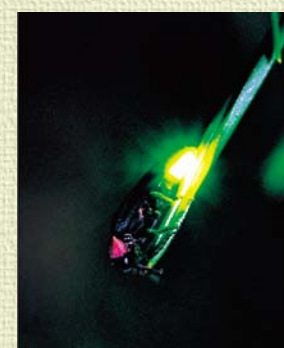
■見学料：無料 ■駐車場：50台（公民館20台・ファミリー園30台）※バス要相談

～ホタル観賞ガイド～

- 観賞時期：5月下旬～6月中旬
- 観賞時間：日の入り～午後9時ごろ
- 注意事項：路上駐車・生活道路への進入は御遠慮ください。

ホタル観賞スポット

ホタル観賞遊歩道



原之橋上流

山と川が近く、ホタルがすぐ目の前を飛び交う光景に出合えます。出現当初に多く飛行する場所です。

中畑町公民館

県道西脇篠山線

藤の棚橋案内所

にしわき中畑工場公園

ホタルの宿（休憩所）

水路と畑谷川合流部

にしわき上比延工場公園

西脇市街地 滝野社IC

双葉小学校

篠山・今田

中畑林間ファミリー園

簡易コテージ
テントサイトあり
Tel. 0795-22-3111
(市役所商工観光課)

双葉小学校・一之瀬橋下流

車のライトもほぼ照らされない場所なので、ホタルの光をじっくりと観賞できます。

藤の棚橋～中畑町公民館～若宮橋

川に沿って遊歩道があり、往復約1.5キロの道のりです。案内所では名物「ほたるせんべい」や飲み物も売っています。

グルメ&ごほうびスポット

G お食事処 大門

H 官兵衛の湯

自家製麺のほどよいコシのあるうどんが売りのお店。天むすセットが人気
■営業時間：11時30分～20時30分
■定休日：月曜日（祝日の場合翌日）

天然温泉を分析し、極めて近い泉質の湯が楽しめる入浴施設。食事処も併設
■営業時間・料金：10時～22時・600円
■定休日：水曜日

日本のへそエリア・西脇市へのアクセス



お問い合わせ

西脇市観光協会 (西脇市産業活力再生部商工観光課)

〒677-8511 兵庫県西脇市郷瀬町605

TEL 0795-22-3111 / FAX 0795-22-6987

Eメール kankou@city.nishiwaki.lg.jp

ホームページ <http://www.nishiwaki-kanko.jp/>

公式ブログ・フェイスブックで最新情報を発信!



<日本のへそ到達証明書を発行>



日本列島の中心「日本のへそ」西脇市を訪問した記念の証明書を発行しています。市役所(観光協会)のほか、道の駅・北はりまエコミュージアム、にしわき経緯度地球科学館など市内の観光施設で販売しています。(1部100円)